



川崎市社会福祉協議会
福祉パルかわさき

Wave Wave Wave Wave

第80号

福祉情報をお届けします!



平成 24 年 2 月 1 日発行

【発行】
社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会
福祉パルかわさき
川崎市川崎区砂子1-10-2
ソシオ砂子ビル9階
電話：044 (246) 5500
FAX：044 (211) 8741
mail：info@kawasakikushakyo.or.jp

【発行人】 富田順人
【編集人】 岸 茂信



福祉大会を 開催しました



第1部式典後、新潟県旧山古志村村長 長島忠美氏の記念講演「震災の思いを語る・復興を語る・未来を語る」を聴きました。
平成16年10月、新潟中越地方を襲った地震により壊滅的被害を受け、その復興のため全力で尽力されたその思いを語る、淡々と静かな話しぶりに優しさと感じました。村民の命を確保するために、村民2200人避難の後、最初に手をつけたのが道路橋またライプラインの整備でした。これにより人の流れ、物の流れができ、その流れを作ることにより、心のゆとりを作り出すことができたといえます。大地震から1年後、我われ地区民生委員協議会で山古志村小千谷地方へ視察研修に出かけました。ものすごい山崩れ小河川の決壊の爪跡

羅針盤

「第16回川崎区

社会福祉大会に思いを」

於 平成23年11月19日(土) サンピアンかわさき

川崎区社会福祉協議会副会長
川崎区民生委員児童委員協議会会長

小泉 忠之

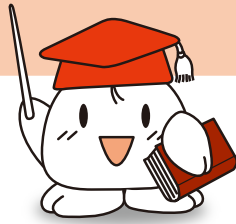
を見て恐ろしさを感じました。
一方、感心したのは復興の早さでした。道路は一番山奥の温泉までバスで行くことができました。
長島氏は語ります。「人は小さな目標をもつことにより希望が湧いてくる。生きる意欲ができる。そして「ありがと」と言う言葉、それは魔法の言葉であります。」
今、民生委員協議会でも「災害時一人も見逃さない運動」に取り組んでいます。これは災害弱者救済のための各種名簿やマップ作りをして、万一、川崎に災害が起きたときに役立てる様に準備をしています。地域の人々とも協力し住みやすい我が街に全力を尽くします。
最後に心を込めて「ありがと。」

共同募金運動にあたたかいご協力 ありがとうございました。



今年度も、区民のみなさまに多くのご協力をいただき10月1日から共同募金運動を実施いたしました。ご報告いたしますとともに、厚く御礼申し上げます。

※共同募金運動の詳細については、赤い羽根募金のホームページ (<http://www.akaihane.or.jp/>)でもご覧になれます。使いみちは赤い羽根データベース「はねっと」で公開しています。



平成24年1月12日現在

募金種類	赤い羽根募金実績額	年末たすけあい募金実績額
戸別募金	14,677,958 円	11,900,649 円
法人募金	1,393,500 円	1,000 円
街頭募金	1,347,112 円	88,614 円
校内募金	265,379 円	円
職域募金	859,029 円	41,323 円
イベント募金	20,999 円	円
その他の募金	118,328 円	190 円
合計	18,682,305 円	12,031,776 円

◆赤い羽根募金

皆様からお寄せいただいた善意の募金は、神奈川県共同募金会を通じて、社会福祉の向上に寄与できるよう、施設の補修・福祉車両の購入などの施設整備、障害者地域作業所等の活動支援、高齢者や障害者の生活支援をおこなう非営利型在宅福祉サービス団体の支援など、民間の社会福祉事業に計画的・効果的に活用させていただきます。

配分を受けた区内の施設・団体（平成23年度）

- ・むぎの穂
- ・アダージオ
- ・かもめ
- ・川崎自立会
- ・サボン草
- ・かりん
- ・(特) ワークスコレクティブたすけあいまりん
- ・(特) わいわい
- ・(福) 川崎市川崎区社会福祉協議会
- ・ゆりかごの会



◆年末たすけあい募金

◇年末たすけあい運動配分事業

年末たすけあい運動は、共同募金運動の一環として12月に実施され、昨年も区民の皆様から多くの募金をいただきました。厚く御礼申し上げます。

本会では、区民の皆様からご協力いただいた年末たすけあい募金を有効に活用するため、配分方法を考慮し、生活支援が必要な方へ支援金をお配りするほか、本会が実施する事業を通して地域福祉のより一層の充実を図っております。

今年度もご協力いただいた募金の中から支援金を申請された福祉ニーズを持つ世帯（表1）へ12月下旬から1月にかけて民生委員の皆様のご協力を得てお配りいたしました。

また、支援金としてお配りした以外の募金は翌年度に本会が実施する事業（表2）に効果的に活用させていただき、地域の皆様に対する支援活動を展開してまいります。

表1 平成23年12月15日現在

平成23年度 支援金配分対象世帯数		
対象世帯数	618世帯	
内 訳	ひとり親世帯で児童扶養手当の給付を受けている世帯	73 世帯
	身体障害者手帳1・2級の方がいる世帯	422 世帯
	療育手帳Aの方がいる世帯	73 世帯
	精神障害者1級の方がいる世帯	8 世帯
	介護認定が要介護度4・5の方がいる世帯	41 世帯
	災害遺児等の福祉手当の給付を受けている世帯	1 世帯
	公害病認定患者で継続30日以上入院している方のいる世帯	0 世帯

表2

平成23年度年末たすけあい募金を財源として実施する 平成24年度川崎区社会福祉協議会の事業	
項 目	具 体 的 事 業
ボランティア活動振興事業	ボランティアセンター事業費
障害者支援事業	障害者支援講座の開催
福祉用具貸出し事業	車いす貸出し事業、高齢者疑似体験セット等、福祉グッズ貸出し事業
地域活動助成事業	地域で当事者や介護者を対象とした支援事業などの活動をしている団体や、グループへの支援及び子育てグループ等への支援
地域福祉調査研究事業	地域住民の福祉ニーズ調査及び福祉課題の研究
在宅福祉推進事業	食事サービス交流会の開催等
企画広報事業	ホームページ等を用いた区社協情報の提供
支援金配分実施事業	年末たすけあい運動の「支援金」配分事業実施に伴う事務費

ふくし情報 コーナー

このコーナーへの掲載記事を
募集しています!

次回は平成24年5月1日発行予定、5月15日以降の記事を
3月10日までに、お問い合わせのうえ下記へお送り下さい。

〒210-0006 川崎区砂子 1-10-2 ソシオ砂子ビル 9階

川崎区社会福祉協議会ウェブ係

電話 044 (246) 5500 FAX 044 (211) 8741

E-mail info@kawasakikushakyo.or.jp

【ふくし情報コーナーについて】このコーナーは講座、催し及びボランティア募集の記事を掲載しております。なお次のものは掲載できません。

①営利目的や売名を目的とするもの ②政治・宗教活動に関するもの ③そのほか区社協において掲載に不適当と判断するもの

第11回 川崎区 市民活動交流フェスティバル

毎年、教育文化会館を会場に川崎区内の市民活動団体やボランティアグループのネットワークづくりと市民への活動PR、また区民の方々との出会い・相互交流の場として開催している「川崎区市民活動交流フェスティバル」を、今年度も開催いたします。

今年は、より多くの方に川崎区内の様々な活動を知っていただけるよう、また、参加団体同士の交流がいつそう深まるよう、全体会・実行委員会で検討を重ねてまいりました。

地域デビューを考えている方、ご自分のできることを他の方のために役立てたいと思っている方はぜひお越しください。また、川崎区のことをもっと知りたいという方、町内会の皆さん、学生さん、お子さん連れの方もどうぞお気軽に遊びに来てください!

第11回 川崎区 市民活動 入場無料
交流フェスティバル

来てみて
楽しもう!
地域の和

2012年2月25日(土)
10:30～15:30
教育文化会館

主催 川崎区市民活動交流フェスティバル実行委員会
教育文化会館・川崎区役所保健福祉センター・川崎区社会福祉協議会
お問合せ先 教育文化会館 TEL233-6361 / FAX244-2347

日時 平成24年2月25日(土) 10:30～15:30

場所 教育文化会館 (大ホールを除く全館)
〈川崎区富士見2-1-3〉

- 内容
- 参加団体の活動紹介と各種体験(健康体操・民謡・踊り・大正琴などの発表、健康相談、手作り体験など)
 - 障害者団体、地域活動支援センター等の製品紹介と販売
 - ほっとする喫茶、カレーライス・甘酒サービス、マッサージ等もあります!
 - 救急法体験、障害のある人もない人も一緒に楽しめるスポーツ体験 等など…

※今年は開始時間が10:30～になりました。ゆっくりお出かけ下さい!

《主催》川崎区市民活動交流フェスティバル実行委員会

《問合せ》川崎区社会福祉協議会

電話 246-5500 FAX 211-8741

第9回リフレッシュ寄席

真打で川崎在住の落語家、初音家左橋師匠を招いて、お友達・お知り合いを誘って、実演を間近で聴いて、お腹を抱えて笑いましょう!～木戸銭(入場料)は無料です～

とき / 平成24年2月15日(水)

開場 / 午後1時

開演 / 午後1時30分

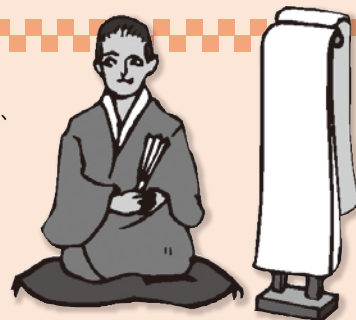
会場 / 田島老人いこいの家

【お問い合わせ】

田島地区で認知症の家族を支える会

紙ふうせんの会 事務局 五十嵐

電話 044-333-3219



☆第4回地区社協対抗ソフトボール大会を開催します！

この大会は賛助会員増強事業の一環として、スポーツという手段を用いて、特に若い層への関わりを築き、交流を図ることにより、社協及び地区社協の活動の理解を深めていただくことを目的として開催するものです。

23年度は以下の日程で実施します。お時間のある方はぜひ見学にいらしてください。

日時 平成24年**3月18日(日)**、**25日(日)**の**2日間**
場所 川崎市立京町中学校



賛助会員募集結果のご報告

ご賛同いただいた賛助会費額

8,925,000円 (平成23年12月22日現在)

本年度も社会福祉協議会が行う事業や福祉活動へご賛同いただいた区民の皆様から、多くのご協力をいただきました。深く感謝申し上げます。

なお、ご協力いただきました賛助会費の約3割は区社会福祉協議会による福祉事業(区社協情報紙「ウェーブ」の発行、川崎区社会福祉大会の開催、区社協組織運営など)に、また、約7割は地区社会福祉協議会による福祉事業(広報紙の発行、講演会の開催、高齢者ミニデイサービス事業、高齢者の会食会等)に活用させていただきます。

車いすを寄贈いただきました！

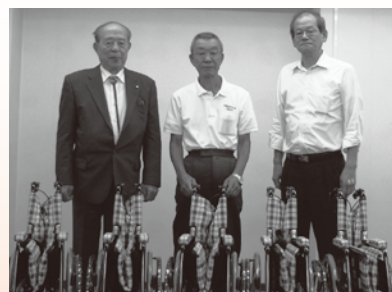
川崎市体育指導委員プルタブの会代表尾嶋和幸様より車いす5台を寄贈いただきました。

車いす貸出事業で大切に使用させていただきます。川崎区社会福祉協議会では、車いす並びに高齢者疑似体験グッズの貸出を行っています。

いずれも短期間での貸出となります。(貸出状況によって対応できない場合もあります) 詳しくは

川崎区社会福祉協議会
(☎044-246-5500)

までお問合せください。



ほほえみ コーナー

川崎区社会福祉協議会にご寄付いただき、ありがとうございました。
 (敬称略ならびに寄付受付順)

- 川崎市体育指導委員プルタブの会代表 尾嶋 和幸
- 東芝ビジネス&ライフサービス(株)
- 小田若手連
- 大本山 川崎大師平間寺

(平成23年9月1日～平成23年12月31日)

川崎区のいこいの家紹介

～大島いこいの家～

館内では社交ダンスや書道、リズム体操(中国体操)などの教養講座や自主講座、囲碁や将棋を楽しむことができます。

そして何と言っても最大のイベントは「敬老のつどい」です。これは毎年9月の第3日曜日に開催され、日頃の活動や特技を披露する機会として多くの皆様にご参加いただいております。また作品展も開催しております。

興味のある方は、ぜひ一度見学にいらしてください。



- ◆所在地：川崎区大島1-9-6
 ☆最寄のバス停☆
 ・市バス「大島4丁目」(※追分方面)
 ・臨港バス「野球場裏」
- ◆電話：233-8867

【教養講座】

- ◎社交ダンス……毎週月曜日 13:00～15:00
- ◎書道………第1・第3木曜日 13:00～15:00
- ◎リズム体操……毎週水曜日 13:00～15:00



ウェーブ 発行月のお知らせ

H24年度は

5月・8月・10月・2月の発行です。

次号の「ウェーブ」は**5月1日**発行です。

